

# 中央大学校歌

あゝ中央の若き日に  
(中央大学応援歌)

作詞 石川 道雄  
作曲 坂本 良隆

中央大学学友会選定歌詞  
作曲 古閑 裕而

多摩キャンパスにある「テミス像」。  
正義の女神で、法の両輪「公平」と  
「正義」を示す。右手の天秤は公平を、  
左手の剣は勇気と正義を表している。



三  
いざ起て友よ時は今  
新しき世のあさぼらけ  
胸に血潮の高鳴りや  
湧く歌声も晴れやかに  
自由の天地ぞ展けゆく  
ああ中央 われらが中央  
中央の名よ誉あれ

二  
よしや嵐は荒ぶとも  
揺るがぬ意氣ぞいや昂く  
春の驕奢の花ならで  
みのりの秋やめざすらむ  
学びの園こそ豊かなれ  
ああ中央 われらが中央  
中央の名よ誉あれ

一  
草のみどりに風薰る  
丘に目映き白門を  
慕い集える若人が  
眞理の道にはげみつつ  
榮ある歴史を受け伝う  
ああ中央 われらが中央  
中央の名よ光あれ

三  
我らが誇り霸者の歌  
燐たり栄光我が生命  
あゝ中央の若き日に  
今ぞ座らん霸者の座に  
いざ勝どきを揚げんかな  
力 力 中央 中央

二  
情熱と力の若人が  
精銳こぞりふるいたつ  
あゝ中央の若き日に  
雄叫ぶ血汐 紅は  
鬪魂たぎる火と燃える  
力 力 中央 中央

一  
憧れ高く空ひろく  
理想の光あやなせる  
あゝ中央の若き日に  
伝統誇る白門の  
闘い挑む旗仰げ  
力 力 中央 中央